

観光地のアニメ列車の著作権料は？

正月休みの帰省や旅車の著作権料は、いつ行で、人気アニメとタたいどうなっているの
イアップしたアニメか。

有名なのは、1993年からJR西日本の境線が運行する鬼太郎列車やJR四国の予讃線などを走る「アンパンマン列車」。電話して聞いてみたが、どちらも「非公開」とのこと。カネのことだけに

街中の疑問

秋からは、熊本の南阿蘇鉄道、くま川鉄道が、マンガ「ONE PIECE」(原作者森の津軽鉄道が運行している「人間失格号」が熊本出身)のキャラクターを車体に描いた(太宰治らの文豪をモデルにしたキャラクタ

が登場するアニメ列車が展示。ヘッ



(写真はイメージ)

「あ、数%ですよ」
はキャラクター乗車券は1枚550円、用意した500円を払います。それを超ストを使用枚は完売。ロイヤルテ
していた。イーが仮に5%だとす
広報担当者によると、1万3750円
によれば、だ。
「あれは県熊本の「ONE P
との共同企「IECE」列車は、原
画。展示物作者側の好意で著作権
やヘッドマ料はタダ。ただし、キ
ークは県がヤラクターの使用に関
負担し、ウして細かい取り決めが
子は乗車券あるため、その調整費
に印刷したという名目でいくばく
キャラクターかを仲介業者に支払っ
「の著作権ているという。
料だけを、著作権ビジネスに詳
しい篠原一廣弁護士が、熱心なアニメフ
言う。どこも赤字のはずだ
「キャラクター商品は、やむを得ない出
費」なのだろう。

「文豪ストレイドッグ売りに応じて支払
「ス」とのコラボ企画) いま
は、車内にセル画やス? 具
テッカーを展示。ヘッ
ルロイヤルティーとい
う手付金のようなもの
を払います。それを超
えた分から売り上げの
数%をランニングロイ
ヤルティーとして払う
のが一般的です。しか
し、観光PRなどハッ
キリと売り上げが分か
らないものは、期間に
応じた一定額を払うケ
イスが多いのではない
でしょうか」
某人気アニメのラッ
ピング列車の関係者は
「年間で数百万円」と
明かした。地方路線は